

# 南君(高工田)が最優秀特別賞

## 全国製図コンクール

第34回全国製図コンクール(全国工業高校長協会主催)の機械系で、田辺工業高校機械科3年生の南龍治君(18)の製図が最優秀特別賞を受賞した。

コンクールの機械系には各県、各校から選ばれた45校2631人が出品した。8人が最優秀特別賞を受賞し、そのうち和歌山県の受賞者は3人だった。  
モーターを発電機につなぐ部品「フランジ」を、課題に適するように設計、製図をする。線の太さの強弱、きれいさ、正確などが評価される。南君は約1カ月間、授業と放課後、土日曜も費やして作成した。「線の濃さを統一して、細い太いを分かりやすく書くのが難しかった。就職試験の時期とかぶっていたので両立が大変だったが、頑張っ

たかいがあってうれしい」と話している。

### 県教育長に報告

2017年度2学期以降に開かれた文化部などの各種全国大会で優秀な成績を収めた県内高校生10人がこのほど、受賞報告のため宮下和己県教育長を訪問した。

紀南からは南君が参加。訪問した高校生は、宮下教育長から大会に向けて苦労した点



最優秀特別賞を受賞した南龍治君

について質問を受け、作品を作成する過程や日々の練習で努力したことを話した。

宮下教育長は、体操競技からスキー競技に転向して平昌五輪に出場した県出身の田原直哉選手について触れ、「今取り組んでいることが将来別のことにつながることもある。いろいろなことに頑張っ

てほしい」と激励した。